



2011年 8月24日

みなさん、こんにちは。子ども達の夏休みも、残り少なくなってきました。夏休み最後のおでかけでしょうか。先週末は大変な人出でした。

● 『山下清展』会場の混雑について

新聞などですでにご存じかもしれませんが、17日(水)に『山下清展』の来場者が3万人を超えました(写真左)。そして、23日(火)には新記録を達成！これまで当館で最高を記録した『与勇輝展』の総観覧者数 37,850 人を超えました(写真右)。残り数日で記録はどこまで伸びるのか…。



3万人目の来場者・前田さん



新記録 37,851 人目の藤井さんご一家

喜ばしい一方で、展示室の混雑は大変なものです。21日(日)には2千人が来られ、作品の前で黒山の人だかりが“牛歩”状態。駐車場も、毎日午前10時過ぎには満車になり、近隣の駐車場に回っていただくこともしばしばです。

何度かお伝えしていますが、ご来館の際は公共交通機関の利用をおすすめします。周辺は住宅街でもあり、駐車台数が最大30台ほどと小規模なためです。ご理解とご協力をお願い致します。



2階(左)、1階(右)



いずれも午後3時過ぎに撮影

● 博物館実習 2011

18日(木)から5日間の日程で、博物館実習を行いました。今年はなんと16名(男子学生は黒一点の1人だけ)！関西学院や甲南大学など、全員、兵庫県下の大学生です。実習は、学芸員資格取得のための必須科目。みんな、まじめに実習に取り組んでいました。

収蔵庫をはじめ博物館内の見学、資料の取り扱い実習などは昨年と同じですが、開催中の『山下清展』の監視業務やイベントの受付・機材の移動なども職員と一緒に行いました。

それとともに、展覧会の企画案を考え、最終日には発表会を行いました。出てきた案は、しっかりと練られていて、おもしろいものが多く、実習担当の学芸員いわく、「実際にできそうなものがあった」とのこと。「若い人の頭は柔らかいわ！」と感心していました。実習生の皆さん、お疲れ様でした。また、遊びに来て下さいね！



資料取扱実習の様子